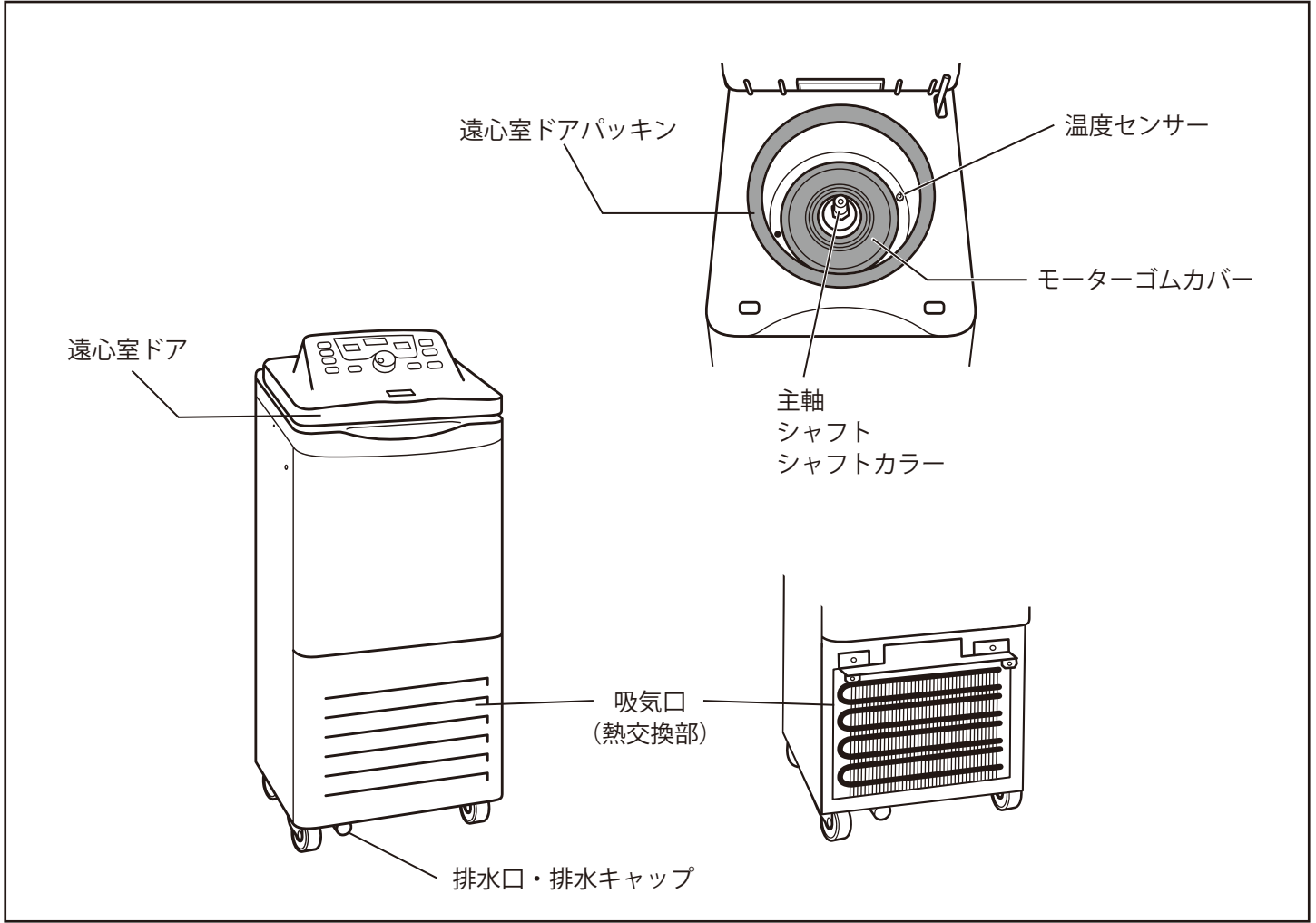


会社名		検査日	年 月 日
設置場所・部屋名		検査者名	
機器型式		製造番号	

遠心機各部名称



1. 遠心機本体

○異常なし × 要修理

検査項目	評価方法と判定基準	判定 (○・×)	備考	修理記録 (修理日)
主軸 シャフト/シャフトカラー	目視にて、曲がりや損傷のないこと グリス不足のないこと			
回転音、振動	運転時、異音や異常振動のないこと			
ブレーキ機能	自然減速と比較して、ブレーキ機能が 作用していること			
本体外装	各取付け部に緩みやガタツキのないこと			
パッキン、カバー類	傷や亀裂、劣化や硬化のないこと			
吸気口、熱交換部	目視にて、ホコリが付着してないこと			
蓋インターロック機能	蓋が開時に回転せず、回転時には蓋が 開かないこと			

2. 回転体（ローター／バケット／ラック）

ローター／バケット／ラックの適合は別紙の各適合表をご覧ください。

ローター検査 評価方法	1:			2:			3:		
	判定	備考	修理記録	判定	備考	修理記録	判定	備考	修理記録
傷、変形、腐食がないこと									
バランス修正鉛の飛び出しがないこと									
蓋ツマミねじの消耗がないこと									
ローターバッキンの変形、劣化がないこと									
バケットピンの取付不良がないこと									
バケット検査 評価方法	1:			2:			3:		
	判定	備考	修理記録	判定	備考	修理記録	判定	備考	修理記録
底部辺の亀裂、腐食がないこと									
変形がないこと									
スイング不良がないこと									
ラック検査 評価方法	1:			2:			3:		
	判定	備考	修理記録	判定	備考	修理記録	判定	備考	修理記録
傷、変形、腐食がないこと									
引っ掛け部の亀裂、腐食がないこと									

判定「×」の時は、修理又は調整が必要です。弊社までご連絡ください。

■ 一ヶ月ごとに行う保守点検

※ 本機を安全に使用するために、一ヶ月を目安として下記の清掃と点検を行ってください。

※ 清掃および点検前に取扱説明書「一ヶ月ごとに行う保守点検」を必ずお読みください。

<清掃>

チェック

- ローター、バケット、ラックの清掃
- 遠心室内及び外装の清掃
- 遠心用モーターシャフトの清掃
- 熱交換器の清掃

<点検>

チェック

- ローター、バケット、ラックの点検
- 遠心室内及び外装の点検
- 遠心用モーターシャフトの点検
- ブレーキの点検


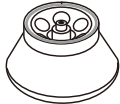
3. その他（備考）


4. 総合判定（ 良好 / 要修理 ）※要修理の場合、修理を実施して記録を上記「修理記録」に記入してください。


責任者

印（ 年 月 日）

別紙 MX-307・207・107 ローター／バケット／ラック検査項目適合表

ローター検査 評価方法	TMA-100 TMA-200 TMA-300	TMP-21 TMP-24	TMA-22 TMA-27 TMA-29 TMA-30 TMA-32	TMA-26 TMA-25BH	TMS-21
傷、変形、腐食がないこと	○	○	○	○	○
バランス修正鉛の 飛び出しがないこと ※ローター上部または 底部に設置	×	×	○	○	×
蓋ツマミねじの消耗 がないこと	×	×	×	○ 蓋ツマミねじ 	×
ローターパッキン の変形、劣化がない こと	×	×	×	○ ローターパッキン 	×
バケットピンの取付 不良がないこと	×	×	×	×	○

バケット検査 評価方法	TMS-21用 M0404-09 M0406-05 M0415-04
底部辺の亀裂、腐食 がないこと	○
変形がないこと	○
スイング不良がない こと	○ 

ラック検査 評価方法	AR002-64 AR004-24 AR005-24 AR015-24 AR015-SC24 AR050-12 AR141-08 AR300-06 AR150-08 AR501-04 AR510-04	PCR96-02
傷、変形、腐食が ないこと	○	○
引っ掛け部の亀裂、 腐食がないこと	○  白色の樹脂製部	×